

一般社団法人 日本コンクリート診断士会  
平成 27 年度（第 6 回）定時社員総会資料

平成 27 年 5 月 26 日(火)

議 案

- 第 1 号議案 平成 26 年度事業および収支報告
- 第 2 号議案 平成 27 年度事業および収支計画
- 第 3 号議案 細則改訂（部会長会議設定）

報 告

- (1) 各地区コンクリート診断士会活動報告と計画
- (2) 会員数等報告
- (3) 参加委員会活動報告
- (4) 幹事会報告

特別講演 演題：新潟地域におけるインフラの維持管理  
－技術者育成の取り組みと今後の展望－  
長岡技術科学大学名誉教授 丸山 久一 殿

*JCD*

## 第1号議案 平成26年度事業および収支報告(案)

### 1. 平成26年度事業報告(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

#### 1.1 第5回定時社員総会

平成26年5月27日 場所：(公社)日本コンクリート工学会 会議室 正会員出席者56名  
委任状出席者510名 合計議決権数566名(議決権数1079名)52%  
(賛助会員, 法人会員:13名)

平成25年度事業報告・収支報告, 平成26年度事業計画・収支計画, 行動規範について審議し承認された。

各地区診断士会より活動報告・計画が報告された。

東日本旅客鉄道(株)顧問兼 JR 東日本コンサルタンツ(株)取締役会長の石橋忠良氏による「地震被害と復旧, 今後の対策」について特別講演があった。

### 2. 各部会報告

#### 2.1 企画部会

##### (1) 第5回定時社員総会開催

平成26年5月27日(火) 場所：公益社団法人日本コンクリート工学会会議室

平成25年度事業報告・収支報告, 平成26年度事業計画・収支計画, 各部会活動報告と今後の計画, 細則改訂, 理事・監事改選

総会については上記1.1のとおりである。

##### (2) 理事会開催

総会当日に理事会を開催した。

必要に応じてメールにより随時理事会を開催した。

幹事会報告等について, 各部会からの意見に基づき審議した。

年間19回開催した。

活動実績は別紙1のとおりである。

##### (3) 幹事会

理事会の指示および年度計画に基づき懸案事項について検討した。

年間6回開催した。

活動実績は別紙2のとおりである。

##### (4) 日本コンクリート診断士会の現状の課題と今後の活動(案)について検討した。

日本コンクリート診断士会の主な活動の実績と成果

日本コンクリート診断士会の現状の課題

日本コンクリート診断士会の役割と地区のコンクリート診断士会の役割(案)

既存事業のブラッシュアップ(案)

新規事業の企画(案)

上記, 「日本コンクリート診断士会の現状の課題と今後の活動(案)」の資料の作成

(当資料については, JCDのHP会員専用ページを参照)

##### (5) 部会長会議の新設・開催

部会長会議を3月31日に開催した。

JCI と民間資格認定制度について意見交換会を開催した。

(6) JCIとの意見交換会を開催

JCI と民間資格認定制度について意見交換会を開催した。

(7) 各地区診断士会同士の交流促進

JCD と各地区診断士会との役割を明確にした。

(8) 既存事業のブラッシュアップと新規事業の企画や提案

既存事業のブラッシュアップや事業推進のためのサポートを行った。

JCD として行う新規事業の企画や提案を行った。

## 2.2 技術部会

(1) 第 2 回全国業務体験発表会の開催

昨年度実施した「全国業務体験発表会」を本年度も開催することとし、実施方法について再検討するとともに、一層有意義な情報交換の場となるよう計画し、下記の通り開催した。

開催日時：平成 26 年 11 月 28 日（金）13:00～17:00

開催場所：JCI 会議室、発表件数：10 件、参加者：71 名（詳細は JCD の HP 参照）

(2) 講師派遣

地区診断士会等からの研修会・講演会等の講師派遣要請に対して、講師の紹介や、適任者を選定し派遣した。

下記の通り講師派遣を行った。

- ・ 静岡コンクリート診断士会開催のコンクリート診断士受験対策セミナー
- ・ 高知県コンクリート診断士会開催のコンクリート診断士受験対策講座

(3) 受託業務対応

構造物の維持管理等の受託業務（定款第 3 条（4））への対応は、受託の可否を含めて基本方針を検討し、要請があった場合にはリスク等を十分考慮し、慎重に対応した。

受託業務対応は下記の通りであった。

- ・ 事業計画では「要請があれば慎重に対応する」となっており、一般戸建住宅の駐車場コンクリートの変状対応、火害を受けたコンクリートの健全性評価等要請があり調整したが、サービスの技術指導に留まり、契約には至らなかった。
- ・ 高知県の岸壁、灯台の劣化調査についての依頼は、高知県コンクリート診断士会に対応を依頼した。
- ・ 受託業務に対する基本方針の検討は行われなかった。

(4) 関連委員会等へ参加

現在参加している JCI のサステナビリティ委員会、インフラドック委員会に引き続き参加し情報共有と、当会としての役割を果たした。

土木研究所構造物メンテナンスセンターのシーザー技術交流会へ参加し、情報の共有化に努めた。

JCI の「インフラドック委員会」は 25 年度から本格的に活動し、診断士の役割明確化、資質向上、発注者への PR 等を積極的に支援した。

(5) 技術情報収集と会員への共有化

会員からの技術情報やトピックス等を募集し、全会員への有用な情報を提供した。

行政、学会、JCI などの主なトピックス、各地区で実施している取組み、新聞記事等の情報を共有化した。

広報部会と協働してメールかわら版の発行を支援した。

(6) コンクリート診断士受験者支援と診断士の資格所有者に対する技術力向上支援等への対応、社会的な期待に応えるべく、診断士受験・診断技術ブラッシュアップ講座などを開催するとともに、各地区での同種講習会の計画に対して、講師派遣、資料紹介等の支援を行った。

コンクリート診断士受験対策講座他を下記の通り開催した。

- ・5月10日（土）、11日（日）の二日間で受験対策およびブラッシュアップ講座を開催し、45名が受講した。（会員6名、一般39名）
- ・6月21日に直前講座として講習会を開催し24名が受講した。
- ・テキストには技報堂出版から出版した「コンクリート診断士 受験対策講座」および「コンクリート診断士受験のための計算問題攻略講座」を使用した。
- ・本受験対策講座は東京コンクリート診断士会と共催で実施した。

## 2.3 広報部会

(1) メールかわら版の発行

本年度から個人会員へ直接メール送信して関連情報の共有化を図るメールかわら版を技術部会と協働して発行した。

本年度は2回発行（2014.10.3、2015.3.20）した。

(2) ホームページの充実

地区診断士会活動紹介、技術情報、催し物情報、特に地区診断士会からの情報提供による情報等を掲載した。

- ・ホームページについて下記の事項を実施した。
- ・随時ホームページを更新し、各種行事開催予定などの情報を速やかに会員へ提供した。
- ・計画していた法人会員の保有技術について、申請のあった法人会員の保有技術をホームページに掲載した。

(3) 関連官公庁等へのPR

国土交通省、都道府県、高速道路各社、土木研究所等へ当会の紹介と診断士制度活用についてPRするとしたが今年度はできなかった。なお、TCDでは10年記念セミナーに国交省総合政策局社会資本整備担当の中原参事官を講師に招き、講演していただくなど当会のPRを行った。

(4) 関連催し物の後援

JCI、関連団体等で実施する本会の目的に合致する催し物を積極的に後援し、認知度向上と関連団体との連携強化を図った。

情報交換についての実施結果は次のとおりである。

- ・各団体等で実施した関連講習会開催情報を、地区診断士会等にメールでお知らせした。

催し物の後援・協賛の実施結果は次のとおりである。

- ・JCI「コンクリートサステナビリティフォーラム講習会」2014年11月14日を後援した。
- ・コンクリートメンテナンス協会 「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2014」を後援した。

## 2.4 会員部会

### (1) 空白地区の診断士会設立促進・支援

特に関西，東北，四国，九州地区の診断士会設立のために引き続き支援活動をした。会員部会が中心となり，企画・広報部会と連携し，具体的な計画を検討し実行した。新規に診断士会を設立したが，まだ当会に所属していない山口県，熊本県，宮城県，設立を検討している地区には，香川県，長崎県，奈良県等がある。

診断士会設立等について実施結果は次のとおりである。

- ・山口県コンクリート診断士会設立総会に出席し，小野副会長が講演を行った。
- ・宮城県コンクリート診断士会に JCD 会長名で入会の案内を送付した。

### (2) 個人会員，法人会員増に対する活動

JCI の診断士更新講習会等のチャンスを活用して入会への PR を実施した。

コンクリート診断，補修・補強業務に関係の深い企業に対し，積極的に法人会員へ入会への PR を随時実施し，法人会員の増加を図った。

法人会員拡大計画について実施結果は次のとおりである。

- ・随時関係者に入会について案内をした。
- ・計画では A 会員 1 社，B 会員 1 社，C 会員 4 社の合計 6 社入会としたが，実績は A 会員 1 社，B 会員 1 社，C 会員 3 社（2 社退会）で，現在法人会員は 69 社である。なお，昨年度末の会員数は 66 社である。

## 2.5 財務部会

### (1) 当会の定款に定められた事業計画を実行するための健全な財務体質を構築した。

中間決算を行い，健全な財務の執行に努めた。

### (2) 当会の財務の執行状況を適時確認し，必要に応じて事務局と協働して適正化を図った。

## 2.6 事務局

### (1) 会長，副会長，理事間，各部会間，地区診断士会間の連絡調整

会長，副会長，各理事，各部会活動および各地区診断士会活動連携強化の支援を行った。

### (2) 会員管理の充実

会員名簿等の会員情報の更新，会員証発行，地区診断士会との調整等確実かつ円滑に実施した。

新規入会者に対して 6 月，10 月の 2 回にまとめて会員証を発行した。

個人会員証の裏に行動規範要約を印刷し，これを携帯することにより，会員の倫理意識の向上を図った。

会員管理に関する実施事項は次のとおりである。

- ・法人会員，個人正会員，個人賛助会員の追加会員証を作成し配布した。
- ・地区診断士会が取りまとめた個人会員名，連絡先等の会員名簿を定款 11 条に基づき整備・保管を実施した。

### (3) 事務局業務の効率化，簡素化

予算管理，確定申告，ホームページ更新等の年間事務局業務を整理し，効率化と経費節減に努力した。

- ・事務局業務の効率化等の結果，事務局経費は約 10%削減できた。

(4) 部会・幹事会活動の支援

各部会・幹事会活動が円滑に推進できるように支援した。

本年度は新たにメールかわら版を発行したので、実施体制整備を支援した。

部会・幹事会活動支援の活動実績は次のとおりである。

- ・幹事会については、別紙 2 のとおり企画部会を支援した。

- ・部会長会議が新たに企画部会から提案があり平成 27 年 3 月 31 日に開催した。

(5) その他業務

当会の目的を達成するための諸業務を実施した。

以上

### 3. 平成 26 年度収支報告 (案)

平成 26 年度 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) の収支・決算(案)を表-1 に示す。

表-1 平成 26 年度の収支・決算(案)

収支	No.	項目	種別	数量	単位	単価	収入	支出	合計	26年度予算	25年度実績	備考	
収入		前年度繰り越し		1	式	1,104,851	1,104,851		1,104,851	1,104,851	854,213	26年度分には前受金154,400円含む	
	1.1	余費	法人会費	SA	0	社	100,000	0	1,981,850	1,998,500	1,866,500		
				A	13	社	50,000	650,000	1,400,000				
				B	9	社	30,000	270,000					
				C	48	社	10,000	480,000					
			個人会費	個人分	1195	人	500	597,350	535,850				150円(25年度過請求分)減額を補正
				法人分	39	人	-2,500	-97,500					法人登録分
				個人分	12	人	3,000	36,000					
			入会金	法人分	4	社	10,000	40,000	46,000				
				個人分	2	人	3,000	6,000					
	2.1	雑収入	受託業務		1	式	0	0	1,774,935	896,400	1,411,930		
	2.2		受験講座講習会		1	式	826,000	826,000					26.5月開催予定、前受金は減額
	2.3		直前講座講習会		1	式	256,000	256,000					26.6月開催予定
	2.4		講師派遣等		1	式	190,000	190,000					静岡、高知県
	2.5		業務発表会参加費		64	人	2,000	128,000					非会員4名、会員56名
2.6		講習会27年度分		1	式	120,000	120,000					前受金	
2.7		会員証印刷費		1	式	11,100	11,100					150円不足(預り金処理)	
2.8		見学会参加費		1	式	7,000	7,000						
2.9		交流会参加費		1	式	204,300	204,300						
2.10		TOD通信費分担分		1	式	20,000	20,000						
2.11		雑収入		1	式	12,200	12,200					資料代他	
2.12		受取利息		1	式	335	335						
								計	4,861,636	3,999,751	4,132,643		
支出	4	運営費	事務費						1,574,963	1,716,000	1,703,512		
	4.1.1		事務局人件費		1	式	983,180	983,180					
	4.1.2		事務所経費		12	月	30,000	360,000				90000円残り	
	4.1.4		資料作成費等		1	式	0	0					
	4.1.5		事務用品費		1	式	11,419	11,419					
	4.1.6		HP維持管理費		12	月	5,000	60,000				15000円残り	
	4.1.7		通信費		1	式	73,326	73,326				電話代、プロバイダー費含む	
	4.1.8		荷造り送料		1	式	972	972				宅急便他	
	4.1.9		会員証作成費		1	式	0	0				定期発行は5年に1回、事務用品費に含む	
	4.1.10		振込手数料他		1	式	1,826	1,826					
	4.1.11		租税公課		1	式	5,000	0					
	4.1.12		その他		1	式	84,240	84,240				定款更新、HP改造、ソフト他	
	4.2		総会費						155,127	92,000	66,660		
	4.2.1		特別講演費		1	式	55,685	55,685					
	4.2.2		資料印刷費		1	式	21,096	21,096				21ページ/部	
	4.2.3		椅子他費用		1	式	18,846	18,846					
			その他		1	式	59,500	59,500				総会後懇親会分	
	4.3		行事費						186,876	120,000	111,440		
	4.3.1		業務発表会		1	式	79,908	79,908				資料印刷費、会場費他	
	4.3.2		セミナー費		1	式	0	0				各地区と共催し、地区で負担	
	4.3.3		見学会費		1	式	6,528	6,528				各地区と共催し、地区で負担	
			その他		1	式	100,440	100,440				業務体験発表会懇親会	
	4.4		宣伝広告費		1	式	28,080	28,080	28,080	50,000	0	パンフレット改訂費25000円含む	
	4.5		活動費						122,230	159,000	44,375		
			理事会・幹事会		1	式	69,400	69,400				会議室代(昼食付)-総会、業務報告会時	
			理事会資料他		1	式	4,740	4,740				総会資料に含む、部会長会議資料	
			部会活動費		1	式	10,000	10,000				JCI-Sフォーラム参加費	
			その他		1	式	38,090	38,090				手土産他、部会長会他後交流会	
	4.6		役員活動交通費						298,310	216,000	132,230		
			事務局交通費		1	式	130,060	130,060					
		役員活動交通費		1	式	168,250	168,250				理事、幹事交通費他、部会長会議分		
		委員会参加交通費		2	回	1,500					事務局交通費に含む		
4.7		受託・講習会関係						1,318,873	822,320	892,575			
4.7.1		外注費		1	式	0	0						
4.7.2		受験講座講習会		1	式	896,973	896,973				CPD代残6120円		
4.7.3		直前講座講習会		1	式	246,100	246,100						
4.7.4		講師派遣他		1	式	175,800	175,800				講習会交通費47000円を含む		
4.7.5		講習会CPD登録費		回	6,000	0	0				土木学会(講習会他)、講習会費に含む		
4.8		法人税等						93,400	93,400	77,000	法人税等25年度分		
4.8.1		法人所得税		1	式	13900	13,900						
4.8.2		法人住民税		1	式	24200	24,200						
4.8.3		事業税		1	式	3900	3,900						
4.8.4		法人市民税		1	式	51400	51,400						
4.9		預り金	25年度分	1	式	150	150	-150			0		
5		27年度への繰越金		1	式	1,083,777	1,083,777	1,083,777	731,031	1,104,851		法人税は25年度分で計算	
					合計		4,861,636	4,861,636	0	3,999,751			

監査報告

平成27年 月 日

一般社団法人日本コンクリート診断士会

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

監 事 伊藤 司郎

監 事 田畑 雅幸

## 第2号議案 平成27年度事業および収支計画（案）

### 1. 平成27年度事業計画（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

#### 1.1 企画部会

##### (1) 第6回定時社員総会開催

平成27年5月26日（火） 場所：公益社団法人日本コンクリート工学会会議室

平成26年度事業報告・収支報告，平成27年度事業計画・収支計画，各部会活動報告と今後の計画，細則改訂。

##### (2) 理事会開催

総会当日に理事会を開催する。

必要に応じてメールにより随時理事会を開催する。

幹事会報告等について，各部会からの意見に基づき審議する。

メールによる理事会のメーリングリスト化について検討する。

##### (3) 幹事会

理事会の指示および年度計画に基づき懸案事項について検討する。

必要に応じて随時開催する。

概ね年間6回程度開催を目標とする。

##### (4) 国土交通省による技術者資格登録に関する情報収集およびその対応

日本コンクリート工学会との意見交換会の開催，定例化の推進（部会長会議との併催を定例化）

他団体や他機関への技術委員の派遣，技術支援の強化

##### (5) 部会長会議の開催（2回程度）

「日本コンクリート診断士会の現状の課題と今後の活動（案）」の推進

他部会の活動のサポート

##### (6) 各地区診断士会同士の交流促進

JCDの将来のあり方について検討する。

JCDと各地区診断士会との役割の明確化に関する意見集約を行う。

##### (7) 既存事業のブラッシュアップと新規事業の企画や提案

既存事業のブラッシュアップや事業推進のためのサポートを行う。

JCDとして行う新規事業の企画や提案を行う。

#### 1.2 技術部会

##### (1) 第3回全国業務体験発表会の開催

昨年度まで2回東京で実施した「全国業務体験発表会」を本年度は石川県(金沢)で開催する。

実施方法について再検討するとともに，一層有意義な情報交換の場となるよう計画する。

##### (2) 講師派遣

地区診断士会等からの研修会・講演会等の講師派遣要請に対して，講師の紹介や，適任者を選定し派遣する。

##### (3) 受託業務対応

構造物の維持管理等の受託業務（定款第3条（4））への対応は，受託の可否を含めて基本方針を検

討する。

要請があった場合にはリスク等を十分考慮し、慎重に対応する。

#### (4) 関連委員会等へ参加

現在参加している JCI のサステナビリティ委員会に引き続き参加し情報共有と、当会としてできる範囲で支援を行う。

土木研究所構造物メンテナンスセンターのシーザー技術交流会へ参加し、情報の共有化に努める。

#### (5) 技術情報収集と会員への共有化

会員からの技術情報やトピックス等を募集し、全会員への有用な情報を提供する。

行政、学会、JCI などの主なトピックス、各地区で実施している取組み、新聞記事等の情報を共有化する。

広報部会と協働してメールかわら版の発行を支援する。

#### (6) コンクリート診断士受験者支援と診断士の資格所有者に対する技術力向上支援等への対応、社会的な期待に応えるべく、診断士受験・診断技術ブラッシュアップ講座などを開催するとともに、各地区での同種講習会の計画に対して、講師推薦・派遣、資料紹介等の支援を行う。

### 1.3 広報部会

#### (1) メールかわら版の発行

個人会員へ直接メール送信して、関連情報の共有化を図るメールかわら版を、技術部会と協働して発行する。

本年度は4回発行を予定している。

#### (2) ホームページの充実

地区診断士会活動紹介、技術情報、催し物情報、特に地区診断士会からの情報提供による情報等を掲載する。

#### (3) 関連官公庁等へのPR

国土交通省、都道府県、高速道路各社、土木研究所等へ当会の紹介と診断士制度活用についてPRする。

以上、広報部会内で具体的な活動計画を作成し実行する。

#### (4) 関連催し物の後援

JCI、関連団体等で実施する本会の目的に合致する催し物を積極的に後援し、認知度向上と関連団体との連携強化を図る。

### 1.4 会員部会

#### (1) 空白地区の診断士会設立促進・支援

特に関西、東北、四国、九州地区の診断士会設立のために引き続き支援活動をする。

会員部会が中心となり、企画・広報部会と連携し、具体的な計画を検討し実行する。

新規に診断士会を設立し、まだ当会に所属していない山口県、熊本県、宮城県、または設立を検討している地区には、香川県、長崎県、奈良県等がある。

#### (2) 個人会員、法人会員増に対する活動

診断士更新講習会等のチャンスを活用して入会へのPRを実施する。

コンクリート診断、補修・補強業務に関係の深い企業に対し、積極的に法人会員へ入会へのPRを随

時実施し、法人会員の増加を図る。

### 1.5 財務部会

- (1) 当会の定款に定められた事業計画を実行するための健全な財務体質を構築する。
- (2) 効率的な活動を実施するため、収入増加、支出削減対策を検討・実施する。
- (3) 当会の財務の執行状況を適時確認し、必要に応じて事務局と協働して適正化を図る。

### 1.6 事務局

- (1) 会長，副会長，理事間，各部会間，地区診断士会間の連絡調整  
会長，副会長，各理事，各部会活動および各地区診断士会活動・連携強化の支援を行う。
- (2) 会員管理の充実  
会員名簿等の会員情報の更新，会員証発行，地区診断士会との調整等确实かつ円滑に実施する。  
新規入会者に対して6月，10月の2回にまとめて会員証を発行する。  
個人会員証の裏に行動規範要約を印刷し，これを携帯することにより，会員の倫理意識の向上を図る。
- (3) 事務局業務の効率化，簡素化  
予算管理，確定申告，ホームページ更新等の年間事務局業務を整理し，効率化と経費節減に努力する。
- (4) 部会・幹事会活動の支援  
各部会・幹事会活動が円滑に推進できるように支援する。  
本年度もメールかわら版の発行を支援する。
- (5) その他業務  
当会の目的を達成するための諸業務を実施する。

以上

## 2. 平成 27 年度収支計画 (案)

平成 27 年度 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) の収支計画(案)を表-2 に示す。

表-2 平成 27 年度の収支計画 (案)

収支	No.	項目	種別	数量	単位	単価	収入	支出	合計	26年度実績	25年度実績	備考	
収入		前年度繰り越し		1	式	1,083,777	1,083,777		1,083,777	1,104,851	854,213	27年度分には前受金120000円を含む	
	1.1	会費	法人会費	SA	0	社	100,000	0	2,513,000	1,981,850	1,866,500		
				A	14	社	50,000	700,000					
				B	10	社	30,000	300,000					
				C	50	社	10,000	500,000					
			個人会費	個人分	1300	人	800	1,040,000					
				法人分	-50	人	2,200	-110,000					法人登録分
				個人分	11	人	3,000	33,000					
			入会金	法人分	5	社	10,000	50,000					
				個人分	0	人	3,000	0					
		2.1	雑収入	受託業務	1	式	0	0	686,000	1,774,935	1,411,930		
		2.2		受験講座講習会	1	式	339,000	339,000			826,000		27.5月開催予定、前受金は減額
		2.3		直前講座講習会	1	式	187,000	187,000					27.6月開催予定
		2.4		講師派遣等	1	式	160,000	160,000					静岡
			雑収入2						290,000				
		2.5		業務発表会参加費	1	式	120,000	120,000					2000円*60名
		2.6		講習会28年度分	1	式		0					前受金
		2.7		交流会参加費	1	式	170,000	170,000					総会および業務体験発表会後
		2.8		その他	1	式	0	0					
		2.9		受取利息	1	式	0	0					
									計	4,572,777	5,687,636	4,132,643	
	支出	4	運営費	事務費						1,660,000	1,574,963	1,703,512	
		4.1.1		事務局人件費	12	式	90,000		1,080,000				
		4.1.2		事務所経費	12	月	30,000		360,000				
		4.1.4		資料作成費等	1	式	10,000		10,000				
		4.1.5		事務用品費	12	式	2,000		24,000				
		4.1.6		HP維持管理費	12	月	5,000		60,000				
		4.1.7		通信費	12	式	6,000		72,000				電話代、プロバイダー費含む
		4.1.8		荷送り送料	1	式	5,000		5,000				宅急便他
4.1.9			会員証作成費	100	枚	20		2,000				定期発行は5年に1回	
4.1.10			振込手数料他	1	式	2,000		2,000					
4.1.11			租税公課	1	式	5,000		5,000					
4.1.12			その他	1	式	40,000		40,000				図書、ソフト他	
4.2			総会費						156,000	155,127	66,660		
4.2.1				特別講演費	1	式	56,000		56,000				
4.2.2				資料印刷費	70	部	300		21,000				
4.2.3				椅子他費用	1	式	19,000		19,000				
				その他	1	式	60,000		60,000				総会後交流会分
4.3			行事費						276,000	186,876	111,440		
4.3.1				業務発表会	1	式	106,000		106,000				資料印刷費、会場費他
4.3.2				セミナー費	1	式	0		0				各地区と共催し、地区で負担
4.3.3				見学会費	1	式	0		0				各地区と共催し、地区で負担
				交流会費	1	式	170,000		170,000				
4.4			宣伝広告費						130,000	130,000	28,080	0	HPの改定を含む
4.5			活動費						215,000	122,230	44,375		
				理事会	1	式	60,000		60,000				
				理事会資料他	1	式	5,000		5,000				
				部会活動費	5	部会	30,000		150,000				
4.6			役員活動交通費						420,000	298,310	132,230		
				事務局交通費	12	月	10,000		120,000				委員会参加交通費を含む
				役員活動交通費	1	式	300,000		300,000				部会長会議、幹事交通費他
4.7		受託・講習会関係						726,260	1,318,873	892,575			
4.7.1			外注費	1	式	0		0					
4.7.2			受験講座講習会	1	式	393,260		393,260					
4.7.3			直前講座講習会	1	式	185,200		185,200					
4.7.4			講師派遣他	1	式	147,800		147,800					
4.7.5								0					
4.8		法人税等						99,800	93,400	77,000		法人税等26年度分	
4.8.1			法人所得税	1	式	17,600		17,600					
4.8.2			法人都民税	1	式	25,300		25,300					
4.8.3			事業税	1	式	5,000		5,000					
4.8.4			法人市民税	1	式	51,900		51,900					
		預り金					-150	-150				26年度分、決算委は含まれず	
5		予備費(繰越金)					889,717	889,717	889,717	1,083,777	1,104,851	法人税は25年度分で計算	
			合計				4,572,777	4,572,777	0	4,861,636			

第3号議案 細則の改訂

項目	改訂前	改訂後
3章 12条追加	—	<p>(部会長会の設置)</p> <p>第12条 各部会の相互の連携，連絡調整を図るため，部会長会を設置する。</p> <p>2. 主催は企画部会とする。</p> <p>3. 会議は必要に応じて開催し，理事会に議事内容の報告や提案を行う。</p> <p>4. 会の構成メンバーは，会長，副会長，各部会長，事務局長とするが，参加を希望する他の理事，監事，地区診断士会代表の出席を妨げない。</p>
12条～16条	12条～16条	13条～17条

以上

別紙1（企画部会）

理事会活動実績（メールによるものの日付は発信日）

- 第 26-01 回 H26.04.10：・第 5 回定時社員総会附議事項承認について。
- 第 26-02 回 H26.05.02：・コンクリート診断士受験 直前講座開催承認について。  
・プロジェクター購入承認について。
- 第 26-03 回 H26.05.27：・第 5 期理事候補，地区会からの出席者紹介。（東京にて会議）  
・JCD 第 5 回定時社員総会の進め方と役割分担について。  
・各部会の本年度の活動計画等について。  
・メールかわら版について。  
・その他。
- 第 26-04 回 H26.06.25：・第 2 回業務体験発表会企画について。
- 第 26-05 回 H26.07.02：・池田 秀司氏 個人正会員入会承認について。
- 第 26-06 回 H26.07.07：・平成 25 年度決算書について。
- 第 26-07 回 H26.07.07：・岐阜大学 国枝 稔教授の学会会員承認の件。
- 第 26-08 回 H26.07.15：・宮川 武司氏個人会員入会承認について。  
・天野 智雄氏幹事推薦について。
- 第 26-09 回 H26.07.30：・株式会社 中研コンサルタントの法人会員 B の入会について。
- 第 26-10 回 H26.09.25：・シバタ工業株式会社 法人会員 C 入会について。
- 第 26-11 回 H26.11.27：・JCD 第 26-5 幹事会報告に関するコメント。
- 第 26-12 回 H26.12.09：・社会資本整備審議官・交通政策審議会技術分科会技術部会  
第 1 回技術者資格制度小委員会 資料。  
・同上傍聴メモ。  
・JCI の国土交通省民間資格登録制度対応に問う手のヒアリング報告。
- 第 26-13 回 H27.01.15：・日本躯体処理株式会社の法人会員 A への入会承認。
- 第 26-14 回 H27.01.24：・平成 27 年度診断士受験・診断技術ブラッシュアップ講座開催について。
- 第 26-15 回 H27.02.10：・1 月 22 日開催の幹事会議事録送付に対する意見。
- 第 26-16 回 H27.02.04：・部会長会議開催について。
- 第 26-17 回 H27.02.18：・国交省資格認定についての JCI 対応について。
- 第 26-18 回 H27.03.16：・コンクリートメンテナンス協会主催の「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム 2015」の後援について。
- 第 26-19 回 H27.03.24：・株式会社 アミックの法人会員 種別 C へ入会承認について。

## 別紙 2 (企画部会)

### 幹事会活動実績

- 第 26-1 回 平成 26 年 4 月 5 日 (土) 14:10~16:10 事務局にて
- ・ 第 5 回定時社員総会の案内について。
  - ・ 第 5 回定時社員総会の附議事項確認, 報告事項確認について。
  - ・ 年間行事計画について
  - ・ 平成 25 年度 第 3 回幹事会に対する理事等のご意見について。
  - ・ メールかわら版発行について。
  - ・ 診断士受験対策講座について。
- 第 26-2 回 平成 26 年 7 月 5 日 (火) 15:00~17:40 事務局にて
- ・ メールかわら版企画について。
  - ・ 第 2 回業務体験発表会企画について。
  - ・ コンクリート診断士受験対策セミナー他報告と来期への改善案, 決算について
  - ・ 国交省道路の老朽化対策の本格的実施に関する提言への対応について
  - ・ 天野氏の幹事会メンバーの申請について
- 第 26-3 回 平成 25 年 9 月 6 日 (月) 15:20~17:40 事務局にて
- ・ メールかわら版実施計画について。
  - ・ 第 2 回業務体験発表会企画について。
  - ・ セメントジャーナル社創業 50 周年特集 祝辞の寄稿文作成について。
- 第 26-4 回 平成 26 年 10 月 21 日 (水) 11:35~12:10 アンニンファンファンにて
- ・ 第 2 回業務体験発表会実施について。
  - ・ メールかわら版第 2 号発刊について。
  - ・ その他: 未加入地区診断士会他について。
- 第 26-5 回 平成 26 年 11 月 11 日 (水) 15:20~17:15 事務局にて
- ・ 第 2 回業務体験発表会について。
  - ・ メールかわら版第 2 号発刊について。
  - ・ 来年度の活動基本方針について。
- 第 26-6 回 平成 27 年 1 月 22 日 (水) 14:15~14:45, 17:00~17:40 事務局にて
- ・ メールかわら版第 2 号発行計画について。
  - ・ 来年度活動計画と総会準備について。

参考資料：

(一社) 日本コンクリート診断士会理事・監事・幹事 一覧

役職	役職	氏名	所属診断士会名	地区の会役職	備考
代表理事	会長	林 静雄	東京コンクリート診断士会	学会会員	
理事	副会長	小野 定	東京コンクリート診断士会	会長	JCD 幹事兼任
理事	副会長	佐藤 嘉昭	NPO 法人大分県コンクリート診断士会	理事長	
理事	企画部会部会長	石川 裕夏	福井県コンクリート診断士会	会長	
理事	企画部会副部会	原田 隆敏	高知県コンクリート診断士会	会長	
理事	企画部会副部会	岡崎 勝信	宮崎県コンクリート診断士会	事務局長	
理事	技術部会部会長	奥田 由法	石川県コンクリート診断士会	相談役	
理事	技術部会副部会	奥村 智洋	鳥取県コンクリート診断士会	会長	
理事	技術部会副部会	米倉 亜州夫	広島県コンクリート診断士会	会長	
理事	広報部会部会長	名倉 昭三	静岡コンクリート診断士会	会長	
理事	広報部会副部会	日堂 俊之	長野県コンクリート診断士会	会長	
理事	広報部会副部会	岸川 英樹	京滋コンクリート診断士会	事務担当	
理事	会員部会部会長	奈良 裕	青森県コンクリート診断士会	会長	
理事	会員部会副部会	田沢 雄二郎	東京コンクリート診断士会	副会長	JCD 幹事兼任
理事	財務部会部会長	井田 豊	島根県コンクリート診断士会	会長	
理事	財務部会副部会	竹内 祥一	東海コンクリート診断士会	会長	
理事	事務局長	毎田 敏郎	東京コンクリート診断士会	役員事務局次	JCD 幹事兼任
監事	監事	伊藤 司郎	新潟県コンクリート診断士会	副会長	
監事	監事	田畑 雅幸	北海道コンクリート診断士会	副会長	

幹事	(企画支援)	重松 和男	東京コンクリート診断士会	監査役	
幹事	(技術支援)	峰松 敏和	東京コンクリート診断士会	事務局長	
幹事	(技術支援)	星野 富夫	東京コンクリート診断士会	技術部会長	
幹事	(広報支援)	篠川 俊夫	東京コンクリート診断士会	広報部会長	
幹事	(広報支援)	降矢 良男	東京コンクリート診断士会	広報副部会長	
幹事	(広報支援)	仲田 昌弘	東京コンクリート診断士会	会員部会長	
幹事	(広報支援)	小林 剛	東京コンクリート診断士会	監査役	
幹事	(広報支援)	天野 智雄	静岡コンクリート診断士会	幹事	
幹事	(事務局支援)	木村 克彦	東京コンクリート診断士会	企画部会長	
	(技術支援)	山田 淳	東京コンクリート診断士会	技術部会員	理事会審議中